

POTT道場 大野浦病院 研修報告

コロナ禍において、実践形式の研修の実施が困難な状況が続いています。そのため道場は、まず法人内でのリーダーを育成することとし、各部署1名ずつ、少人数で勤務後の1時間限定で計4回開催しました。

研修目的

- ①正確なポジショニング技術を学びあう。
- ②事例検討により的確な評価ができ食事時のポジショニングに繋げる。
- ③職場や地域で技術伝承ができる指導力を向上させる。

第1回POTT道場

2022年10月12日

ベッド上のスキルチェック
基礎編 実施前合計 12.8点
実施後合計 20.8点



進行

1. デモンストレーション
リクライニング位30度⇒60度
2. 2グループに分かれPOTT
スキル実施
3. 全体振り返り

第2回POTT道場

2022年11月15日

車椅子のスキルチェック
基礎編 実施前合計 12.4点
実施後合計 21点



進行

1. 2グループに分かれ
POTTスキル実施
2. 不良姿勢での飲水
体験
3. 全体振り返り

第3回POTT道場

2022年12月15日

ベッド上のポジショニング
事例検討 (四肢拘縮)
POTT食事姿勢評価表を使用
実施前合計 6点
実施後合計 23.8点



進行

1. 事例説明
2. 事例を再現、体感を言語化
3. 姿勢評価実施
4. ゴール設定
5. ポジショニング実施
6. 結果の共有

第4回POTT道場

2023年1月20日

車椅子のポジショニング
事例検討 (円背・側弯)
POTT食事姿勢評価表を使用
実施前合計 7点
実施後合計 23.2点



進行

1. 事例説明
2. 事例を再現、体感を言語化
3. 姿勢評価実施
4. ゴール設定
5. ポジショニング実施
6. 結果の共有

成果：実践者レベル5名、指導者レベル2名 取得。

令和5年度からは7名が核となり、POTTを法人内に伝えていく体制ができた。
感想：背抜きの効果に感激した。少しの姿勢の違いで水の飲みやすさが違うことがわかった。クッションが少ない中でも、バスタオルや掛け布団などを利用しての色々なポジショニングが学べたので、すぐに実践しようと思う。1つ1つのポジショニングに根拠があり、理解した上で伝承していきたい。自分の考えを言語化することは難しかったが、今後も多くのスタッフに伝えていきたい。



講師：迫田 綾子先生、竹内 富貴先生
参加職種：看護師、介護士、
理学療法士、歯科衛生士